

目標達成計画

作成日: 平成 28年 4月 23日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	内部勉強会を実施していたが、うまく現場に反映できていない部分があり、勉強会の内容の見直しが必要である。	勉強会の内容を、介護の現場に反映し質の高い介護を提供する。	内部勉強会の内容の見直しをし実践的な内容を盛り込み、参加スタッフが傍聴するだけでなく考え、発言できる勉強会にする。	1年
2	33	終末期の対応についての研修参加が少ない。	終末期の対応についての知識と技術を身に付ける。	外部研修への参加、内部研修でも取り上げて行く。	1年
3	36	言葉遣い、態度などには常に気をつけているが、慣れなどから乱れることがあり、更にスタッフ間での遠慮などから注意しあえる雰囲気が無い。常に丁寧な対応が出来るようにしていかななくてはならない。	入居者、家族の立場になり考え、適切な言葉遣い・態度などの対応を身に付け常時実行できるようになる。	スタッフ間の遠慮などで注意をし合えないような関係を絶ち、スタッフの事を思い注意を出来るような関係作りをしていく。接遇研修への参加。定期的に話し合いの場での接遇に関する見直しを行う。	1年
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。